

10月号 みのわ町地域おこし 協力隊新聞

岡部隊員9月の活動

赤そばの季節到来！ということで、箕輪町の観光PRとしていろいろな場所で赤そばをご案内してきましたが、私自身も初めて赤そばを見ることができました。箕輪町に遊びに来てくれた友人達も一面ピンクの赤そば畑に感動していました。

9月は、秋の味覚のブドウや梨、りんご等のフルーツがたくさん出ています。今回は、りんごの受粉のためだけに栽培されている『メイポール』というりんごを見つけました。実をつけてもそのまま放置されて、木の下に実がたくさん落ちています。「もったいない」と思い、加工品に使えればと試作を行っています。来年以降になりますが、商品化できるよう頑張ります。

『メイポール』は、姫りんごのようなサイズの実がなり、果肉の部分も赤くてかわいらしいのですが、酸味が強くて渋みがあり、甘みが少ないので生食には適さない品種です。枝を上に伸ばすので、その樹形から、バレリーナツリーとも言われているそうです。



左：秋映 右：メイポール

関口隊員9月の活動

60周年イベントに収穫の秋！

果物リレー、食欲の秋の始まりです！直売所では毎週新しい品種の果物が並び、「味見をしなくては…」と思っていても、あっという間にまた他の種類に入れ替って食べ損なう。そんな悔しい思いをする食いしん坊な季節です。農家さんの畑に行っても、りんごの玉回し、なしの収穫、ブドウの出荷準備など、見事な果物に大興奮する作業ばかり。

農家さんの一年のご苦労と成果を目の当たりにしました。

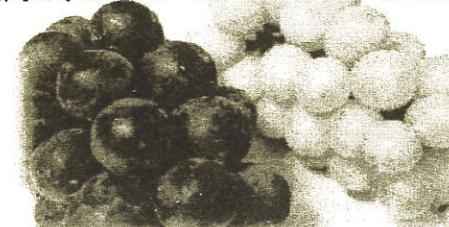
また9月もイベントが多い1か月でした。町発足60周年のイベントでは、にこりこから新名物「いかの塩やきそば」を販売しました。午後は巨大もみじのギネス記録更新を祈願しながら、餅レンジャーと一緒に餅つき。レンジャーたちが少しずつ町に浸透しつつあるようです。

赤そば祭では、打ちたてのそばを食べに、お客様が上古田公民館に長蛇の列を作り、その前で農産物の販売をしました。美しいそばの花とおいしい赤そばが、たくさんの町内外の人をひきつけていること、そしてそれを心こめて提供する200人近い上古田の方々の心意気を感じました。

今月もみのわの食と祭をしっかり感じた1か月でした。



ギネス更新祈願の餅つき
長岡のナガノパープルとシャインマスカット



～季節のお漬物レシピ～

にんじんのレーズン甘酢漬け

- ・にんじん 1本
 - ・レーズン 一つかみ
 - ・塩 小さじ1
(調味液A)
 - ・ごま油 小さじ1
 - ・酢 大さじ2
 - ・さとう 小さじ1
- ①にんじんを千切りにして、塩をふって約10分おく。
②①に調味液Aとレーズンをまぜ、冷蔵庫で半日ねかせたら、できあがり。

廣瀬隊員9月の活動



収穫の秋です!!
（ニニリンにもたくさん秋の味覚
がほらんできました。田んぼの木瓜
子が日々変わっていくのや、色づいた
りんごにも季節を感じながら、
過ごしています。）

9月も、（ニニリニヤエ場の宣伝に、名古屋や伊那市で行われた商
談会に行ってきたました。たくさんのお客さんや、町内外の生産者さん
から、加工品を紹介してきました。他の加工施設や、生産者さんの加工品
の出展からもたくさん勉強してきました。）

月末には、上古田の赤さばきの
売店に立たせてもらいました。
びっくりするほどのお客さんが、町内外、
県外からも続々!! ちょうど見頃の日で
重なり、かわいらしい赤さばきの花を楽しんでもらえたと思いまます。
箕輪町の赤さばきが広く知られてきたのも、上古田の赤さばきの会、
皆さんが、毎年この場所を盛りあげてきただじと感じます。
これからもずっと続いてほしいです。手うらのおさばきにも長い行列
ができて、大盛況でした!!



橋本隊員9月の活動

萱野高原ガイドブックリニューアル！

萱野高原をより楽しく散策できるように、高原で見られる植物や蝶類などを、わかりやすい解説と写真でまとめたガイドブックがあります。

今年から、より充実したガイドブックを作成するため、6月から毎月2回、博物館のご協力のもと生物調査を行っています。

調査の中で、かなり貴重な蝶類や植物類も見つかっています。今は、写真を撮りためる作業が中心ですが、3年後をめどに完成させる方向で進んでおりますので、お楽しみに！！



↑童謡でおなじみの
マツムシ



←舟をつるしたような
花のツリフネソウ

標高1200mのマグロ解体ショー！

毎年恒例のマグロ解体ショーガ、
秋晴れの中、行われました。

200人弱の方に訪れていただき、
約60キロのマグロが二人の調理人
により、アツという間に、お刺身にな
りました！

白鳥町長もお越しいただき、ご
挨拶を頂きました！

